

質問の件名及び質問の趣旨（質問時間）	答弁を求める者
<p>1 農業振興政策について（30分）</p> <p>鶴ヶ島市の現状の農業は非常に厳しいものであり、現在の農業従事者の平均年齢（約65歳）を考えると、今後、画期的な変化が起こらない限り、あと10年で鶴ヶ島の農業は崩壊してしまうのではないかと心配しています。</p> <p>これらの課題を解決するために、本市においては平成24年度より任期付職員を2名採用しておりますが、その成果が見えてこないもので以下の質問をします。</p> <p>(1) 任期付職員の成果について (2) 有機農業の推進と販売農家の支援との関係 (3) サフラン特産化の現実性について (4) 鶴ヶ島市の新規就農者の実態と県内比較について (5) 鶴ヶ島の農業課題を解決する具体的施策とスケジュール</p> <p>2 人件費と市民福祉について（30分）</p> <p>鶴ヶ島市は他市に比べて公共施設が少ない市ですが、その一方で正規職員数及び非正規職員数、そして職員の平均給与も他市に比べて多いのではないかと感じています。しかし、その実態は非常に見えづらいので以下の質問をします。</p> <p>(1) 県内同規模市と比較した施設数について (2) 県内他市と比較して劣っている市民サービスは (3) 一部事務組合、業務委託、指定管理も勘案した県内同規模市との正規職員数、非正規職員数の比較 (4) 県内市の中での鶴ヶ島市の職員の平均給与が高い理由 (5) 職員ピラミッドの適正化を図った場合の今後の職員数は</p>	<p>市長</p> <p>市長 教育委員会委員長</p>